

課題名：マルチモーダル大規模言語モデルを用いた関節リウマチ診断ツールの開発

当院の研究責任者 (所属)	花岡 亮輔 (栃木医療センターリウマチ膠原病内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	篠原 聡 (とちぎリウマチ科クリニック)
本研究の目的	最新のLLM-vision技術を活用した両手背部画像によるRA診断システムを構築し、その診断精度（感度・特異度）を従来手法および臨床診断基準と比較検証することを目的とする。
研究期間ならびに 研究対象となる期間	許可日から2026年03月31日 なお調査対象期間は2008年07月24日～2019年01月22日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象患者 上記期間内にとちぎリウマチ科クリニックで関節疾患の診療を受けた患者 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する等
試料/情報の 他の研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究への診療情報提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。 電話：028-622-5241(代) 担当者：花岡 亮輔（栃木医療センターリウマチ膠原病内科）